

資料4

第37期第12回公運審
令和7年1月29日

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	市民講座「あなたは大丈夫？フレイル予防の勧め」	加齢とともに心身の活力が低下し、健康障害を起こしやすくなった状態が「フレイル」です。フレイルから介護につながる危険信号を見逃さないための予防法を学びます。	明治安田との協定連携事業、講師派遣・講座準備から撤収まで明治安田と共同で行う。他室では簡易健康健診「QOL健診」を来館者も含め実施。	2/19(水) 午後2時～4時	明治安田内部講師	25人 (多数抽選)	
	市民講座「野川と縄文人の暮らし」	縄文時代の小金井の生活について、肥沃な土地に恵まれた野川流域に住んでいた先祖の生活に思いを馳せることにより地元への愛着と知識を深める。	野川周辺の縄文人の暮らしについて、国際基督教大学構内の発掘内容、発掘品等とともにお話しいたきます。	3/1(土) 午前10時～正午	林徹(国際基督教大学講師)	20人 (多数抽選)	
	市民講座「SNS社会の落とし穴ー親子で学ぶ情報リテラシー」	普段何気なく使っているSNS、しかしそこにはたくさんさんの落とし穴があります。SNSを正しく利用するために必要な著作権、肖像権、プライバシー、個人情報などの基本的なルールを学びます。	中学生から25歳程度、並びに教育、情報処理関係者をターゲットとして実施。(一社)日本音楽著作権協会(JASRAC)との協賛事業により、専門的な講師を派遣。	3/15(土) 午前10時～正午	唐津真美(弁護士)	30人 (多数抽選)	
貫井南分館	市民講座「ネット依存を考える 家族を守るネットリテラシー」	未成年者のネット利用についても問題点を探り、ネットとの快適な距離・関係について学ぶ。	家族を守るネットリテラシーとして、ネットのネガティブな部分を知って予防策を考える。	2/8(土) 午前10時～正午	遠藤美季(エンジェルズアイズ代表)	20人 (多数抽選)	
	成人学校「ドローンを学び飛ばしてみよう！」	学びと体験を通し、ドローンへの興味と関心を深める。また、貫井南児童館職員の協力を得ながら、中高生を対象とした来館者にもドローンの操作を体験していただく。	前半は、ドローンのしくみや特徴、役割や可能性などについて学び、後半は講師による空中撮影を見学した後、室内で実際にドローン操縦体験を行う。	3/1(土) 午前10時～正午	丹澤純(株式会社フライト代表 無人航空機操縦士)	20人 (多数抽選)	
	成人学校「畳を知って健康に」	畳のプロから上手な畳の使い方、お手入れ方法などを学ぶ。	畳の使い方、お手入れ方法などを学ぶとともに「い草」を使った「コースター」作りを体験する。	3/5(水) 午前10時～正午	大川晋司(有限会社大川畳店代表)	15人 (多数抽選)	
	市民講座「『葬儀からお墓、手続きまで』～慌てないお葬式の進め方～」	最近の葬儀事情、手続きのプロセスを知識として学ぶ。	「手続きが大変そう」、「何をしたらいいかわからない」そんなお葬式を一生の思い出に残るイベントにする方法を学ぶ。	3/12(水) 午前10時～正午	是枝嗣人(小金井祭典株式会社代表)	20人 (多数抽選)	
東分館	成人学校「鉄道の歴史と旅」	日本の鉄道が開業し150年たち、あらためて鉄道の歴史を振り返るとともに魅力ある鉄道旅の楽しみ方について学ぶ。	最終回(3/7)は近隣の鉄道博物館を見学する野外学習(中型バス移動)を実施することにより学習を深める。	2/7(金)、2/21(金)午後2時～4時 3/7(金)午前9時～午後5時	野田隆(旅行作家)	16人 (多数抽選)	

	若者による自主講座 「木のおもちゃ工作体験～木のめいろを作ってみよう!～」	工作体験を通して、木の使用用途の現状を伝え、日常の中から「自然」保全に対する理解を深め、作って遊ぶことで参加者間の交流を促す。また地域の大学生が自主講座として企画・実施することで、チームワークの大切さや地域との交流を深める。	緑センターや浴恩館公園内でクイズに答えながら、工作で使う材料を集める。その後、室内に戻り、自分なりの木の迷路を作る。 企画は、地域の木見守隊（東京学芸大学生）	1/26(日) 午後2時～4時	坂本 駿樹（一般社団法人東京学芸大 Explayground推進機構 木育研究所 代表）	20人 (多数抽選)	・一般社団法人東京学芸大 Explayground推進機構 木育研究所から、工作に必要な備品を貸与 ・浴恩館公園の使用に関して、本館を通して環境政策課と公園係に確認
	若者による自主講座 「若者たちの本気の対話～私たちが必要とする居場所について考える」	居場所（サードプレイス）について理解を深め、若者たちのネクストアクションにつなげる。また地域の大学生が自主講座として企画・実施することで、チームワークの大切さや地域との交流を深める。	若者たち一人ひとりが必要とする居場所とはどのようなものなのか、対話を重ね、「あるべき理想の居場所」を一緒に考える。	3/2(日) 午後2時～4時	青山 鉄兵 (文教大学人間科学部 准教授)	20人 (申込順)	対象:中学生以上30歳くらいまでの方
	市民講座「かわぐちかいじ 私のマンガ表現」	小金井市在住である、かわぐちかいじさんを講師に招き、漫画表現の魅力についてお話しいただくことを通して、漫画文化への理解を深めることを目的とする。	漫画作品の「沈黙の艦隊」は国会で取り上げられるなど、話題性やスケールの大きさから映画界でも高い関心が寄せられている。 マンガ表現の面白さ、マンガ制作現場を話していただく。	全2回 2/9, 16 いずれも日曜日 午後2時～4時	かわぐちかいじ (漫画家)	24人 (多数抽選)	
	成人学校「池波正太郎の世界～『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人藤枝梅安』～」	昨年、生誕100年を迎えた池波正太郎の作品は、矛盾を抱えながらも生きていく人間の自然な様子を根底に据えている。作品を通して、文学作品の奥深さや楽しさを理解することを目的とする。	池波正太郎作品、『鬼平犯科帳』『剣客商売』『仕掛人藤枝梅安』の三大シリーズから、1回目は「魅力を味わう」、2回目は「食をひも解く」をテーマとしたお話。	全2回 2/5, 12 いずれも水曜日 午後2時～4時	細谷正充 (文芸評論家)	24人 (多数抽選)	
緑分館	成人学校「子孫が語る土方歳三の魅力～生家に伝わる逸話と新選組のふるさと日野のまち歩き～」	新選組副長、土方歳三の生家に伝わる貴重な話を伺い、土方歳三の人となりにふれ、また、新選組のふるさと日野を歩き、思いを馳せる。座学と、現地を実際に歩くことにより、歴史や人と人のつながりを深く感じ、学ぶことを目的とする。	座学 「子孫が語る土方歳三」 現地まち歩き 「新選組のふるさとを歩く」 JR日野駅集合→日野宿本陣・土方歳三資料館 高幡不動尊（現地解散） 土方歳三の子孫で土方歳三資料館館長より直接お話を伺う。また、新選組のふるさと日野を土方歳三に詳しいガイドと共に2時間半たっぷり歩く。	2/19(水) 午前10時～正午 3/2(日) 午前9時30分～正午	第1回 土方愛さん (土方歳三資料館館長) 第2回 日野新選組ガイドの会	20人 (多数抽選)	2時間半以上歩ける方

成人学校「生きもの好き集まれ！浴恩館公園の雑木林と冬の野鳥」	身近で豊かな自然環境の再発見を目的とし、共生や多様性をそこに生息する“生きものの気持ち”になって観察し、体験を通して「気づく・知る・学ぶ」きっかけとする。	植生環境と生息生物の解説と、浴恩館公園で生息する、おもに野鳥を観察。「デスクスタディ（知識）」と「フィールドワーク（経験）」の両面から学びを深める。	3/16(日) 午前10時～正午	玉熊祐子（国営武蔵丘陵森林公園 管理センター 環境学習担当）	16人 (多数抽選)	
成人学校「ヴォーカリズム～ボイストレーニングで骨盤低筋群を鍛える～」	ヴォーカリズムは、ボイストレーニングで横隔膜や、骨盤底筋群を鍛えることができるエクササイズである。ヴォーカリズムを学び、体の内側から健康改善することを目的とする。	地域で活躍するインストラクターから、新しいエクササイズ、ヴォーカリズムを学び、楽しみながら健康改善する。	全2回 3/6, 13 いずれも木曜日 午前10時～正午	s hihoさん（ヴォーカリズムインストラクター）	20人 (多数抽選)	
男女共同参画講座「基礎から学ぶプロが教える男めし」	男性を対象に、調理に接してもらうこと、この機会に公民館に来てもらうこと、また同じ地域に住む仲間づくりの機会となることをねらいとする。	辻調理師専門学校の教授より、包丁の使い方など基礎から調理を学び、梅ご飯、鯨の幽庵焼き、豆腐の鶏味噌かけ、かきたま汁を作る。 材料費2,000円	3/20(木) 午前10時～午後2時	岡田裕（辻調理師専門学校東京 日本料理教授）	18人 (多数抽選)	対象：男性
公民・図書館連携事業「安藤光雅の『旅の絵本Ⅲ』を丸ごと愉しむ」	平成3年開館した緑センターの壁面「魔方陣」は、小金井市在住の絵本作家 安野光雅氏がデザイン。安野光雅氏は、児童文学のノーベル賞と呼ばれる「国際アンデルセン賞」を受賞。安野氏の代表作『旅の絵本』を読み解き、教養の向上と日々の生活に潤いを与えることを目的とする。	緑センターに縁のある安野光雅氏の『旅の絵本Ⅲ』（イギリス編）を、前編と後編に分け読み解く。	全2回 3/6, 13 いずれも木曜日 午後2時～4時	渡辺房江（元小平市立図書館司書）	24人 (多数抽選)	
公民館・図書館連携事業 社会的テーマへの取組人権・社会福祉講座「アディクションの社会学～」	自殺対策強化月間である3月に、図書館と公民館の連携事業で、自殺率を高める依存症について講座を開催し、自殺予防対策とする。	アルコール・薬物・ギャンブル・ゲームなどさまざまなアディクション（依存症）とは何か、私たちはそれにどう向き合い、どう乗り越えていけばよいのかについて、理論と実践をふりかえりながら、これからのあり方について参加者とともに考える。	3/16(日) 午後2時～4時	野口裕二（東京学芸大学名誉教授）	16人 (申込順) どなたでも	参考文献： 野口裕二『増補 アルコリズムの社会学 アディクションと近代』、ちくま学芸文庫、2024

貫井北分館	青少年教育講座 健全育成事業「からだにやさしい発酵食品みそづくり体験」	青少年に体験活動の機会を提供する。	健やかな成長を支援する。	2/1(土) 午後1時～4時 ※前日準備 1/31(金)午後5時～6時	高槻博子(手づくり味噌愛好家)ほか	12人 (多数抽選)	参加費1,200円(材料費)
	市民講座 地域福祉のための講座「手話にふれてみよう」	障がいの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすい街を作る。	聴覚障害者にとって大切なコミュニケーションの方法の一つである手話の基礎を学ぶ。	2/19、2/26、3/5、3/12 いずれも水曜日 午後2時～4時	平野澄江(小金井市聴覚障害者協会)	15人 (多数抽選)	-
	成人学校 子ども・子育て支援「自分を見とめる、子どもを見とめる家族ケア」	講座を通じて子育て中の参加者間で交流を深める。	日ごろの育児で疑問や悩みを抱えた保護者がリラックスした雰囲気の中で子育てについて学び合う。	2/1(土)、2/8(土) 午前10時～正午	高城絵里子(ルーテル学院大学准教授)	16人 (多数抽選)	保育付き (おおむね2歳以上、5人)
	成人学校 人権教育講座「インドから学ぶ共生のあり方～カーストと人権～」	カースト社会、人権について、そして現代のインドを知ることで「共生」の可能性について学ぶ。	イメージとは異なるインドの姿を探求する。	2/22(土)、2/23(日) 午前10時～正午	小西広大(東京学芸大学准教授)	36人 (多数抽選)	-
	利用団体のつどい「第11回貫井北センターまつり」	地域との交流、利用団体間の親睦を深める。	貫井北分館の利用団体が年に一度、一堂に会して日頃の活動成果を発表する。	3/22(土)午前10時～午後5時 3/23(日)午前10時～午後3時	-	-	特別イベント オープニングイベント
	男女共同参画講座 男性の家事参画応援講座「味噌づくり&交流会」	講座を通じて参加者間で交流を深める。	味噌づくりと交流会を通じて、男性の家事への参画を推進する。	2/2(日) 午後1時～4時 ※前日準備 2/1(土)午前9時～午後1時	高槻博子(手づくり味噌愛好家)ほか	12人 (多数抽選)	参加費1,200円(材料費)
	公民館・図書館連携事業「ビブリオバトルinぬくきた」	発表者及び観覧者との交流を深める。	思いがけない本を紹介する。	2/4(土) 午後2時～4時	-	発表者8人 観覧者30人 (申込順)	-